

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

新潟県 十日町病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	16	対象	訓	救 臨へ 災 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
2,110,754	33,341	-	第2種該当	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

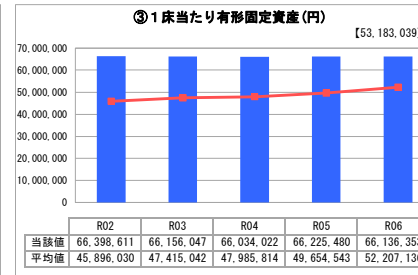
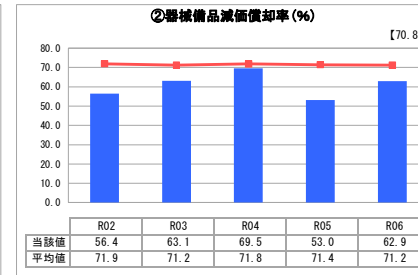
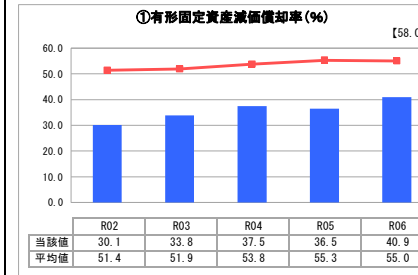
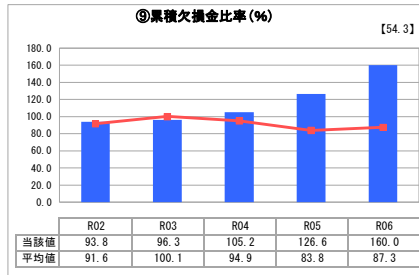
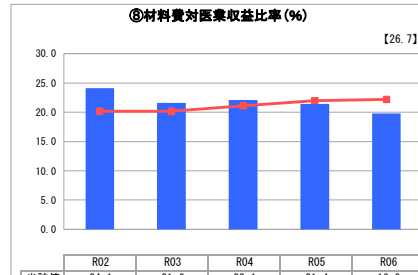
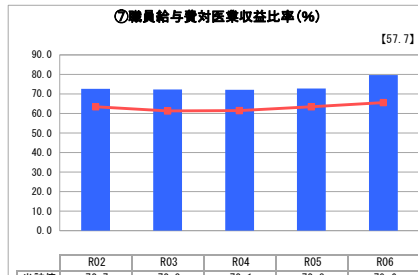
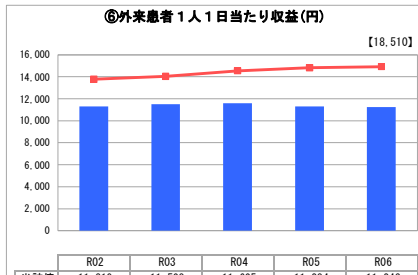
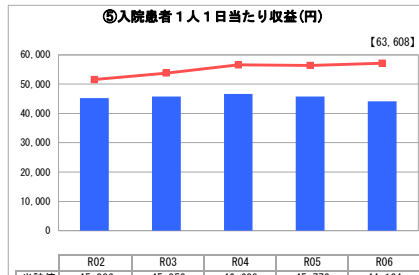
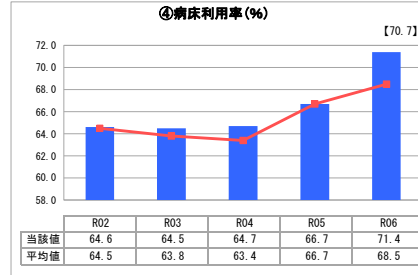
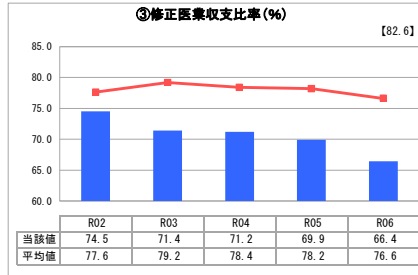
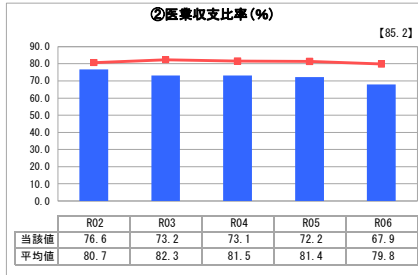
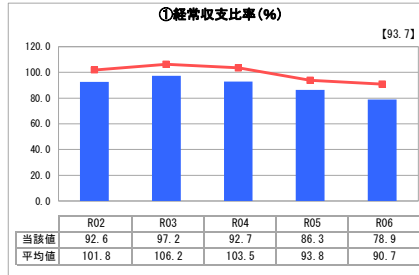
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
275	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	275
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
240	-	240

グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- [ ] 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の病院・ネットワークを基盤)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

### I 地域において担っている役割

急性期及び回復期病床の機能を担い、急性期の患者の早期安定化と在宅療養に向けた医療を提供する。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

平成26年度に着工した病院改築の影響もあり、経常収支比率及び医業収支比率とも類似病院平均との乖離が続いている。今後も地域の医療機関と連携し、医療体制の確保に取り組みつつ、一層の効率的な運営が求められる状況にある。  
（各指標の類似病院平均との比較等）

- ① 経常収支比率：数値が低い
- ② 医業収支比率：数値が低い
- ③ 修正医業収支比率：数値が低い
- ④ 病床利用率：数値が高い
- ⑤ 入院患者 1人1日当たり収益：数値が低い
- ⑥ 外来患者 1人1日当たり収益：数値が低い
- ⑦ 職員給与費対医業収益比率：数値が高い
- ⑧ 材料費対医業収益比率：数値が低い

### 2. 老朽化の状況について

平成26年度に着工、平成28年度の新外来棟の供用を経て、令和2年9月に新病棟の供用を開始したことから老朽化が解消された。

- （各指標の類似病院平均との比較等）
- ① 有形固定資産減価償却率：数値が高い
- ② 器械備品減価償却率：数値が低い
- ③ 1床当たり有形固定資産：数値が高い

### 全体総括

患者数の減少や医師の不足・偏在など厳しい医療環境が続く中、県立病院が今後も果たすべき役割を担っていくために、経営改善により経営基盤の安定を図るとともに、県立病院の具体的な役割・あり方や機能・規模について検討していく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。